

令和2年10月26日
岩手保健医療大学

学校推薦型選抜及び社会人特別選抜受験生に対する要請事項

試験場における感染拡大を防止し、受験生自身が安心して受験できる環境を確保するため、学校推薦型選抜及び社会人特別選抜受験生に以下の事項を要請いたします。

ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

記

1. 検温の実施

試験日の14日前（もしくは本要請事項を受け取った日）から、朝などに体温測定を行い、体調管理に努めてください。

2. 医療機関での受診

発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診してください。

3. 受験できない者

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者
- ② 試験日直前に保健所から濃厚接触者に該当するとされた者
- ③ 試験当日の検温で、37.5度以上の発熱がある者

学校推薦型選抜及び社会人特別選抜では振替試験はありません。

※一般選抜を受ける場合は、ご相談ください。

4. 試験当日における対応

- ① 37.5度までの発熱はないものの、発熱・咳等の症状のある受験生は、その旨を受付担当者に申し出てください。
- ② 14日前からの検温で、37.5度以上の発熱した日があった受験生は、その旨を受付担当者に申出てください。
- ③ 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、常に着用してください。
試験時間中の本人確認のため、マスクを外してもらう場合があります。
- ④ 試験場内ではマスクを廃棄しないでください。
- ⑤ 試験室入退出の際には、設置された速乾性アルコール製剤による手指消毒を必ず行ってください。
- ⑥ 休憩時間における他者との接触、会話を極力控えてください。
- ⑦ 大学内の指定された場所以外には一切立ち入らないでください。

⑧ 試験場では混雑を避け、他の受験生と一定の間隔を空けて行動してください。

5. ワクチンの接種

他の疾患の罹患などのリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことが望ましい。

6. 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスの取れた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

以上